

龍谷顕真会会報

もくじ

山本隆俊代表世話人挨拶	2
龍谷顕真会2011(平成23)年度活動報告	3
龍谷顕真会2012(平成24)年度活動報告	4
龍谷顕真会2012(平成24)年度『総会』開催報告	5～7
龍谷顕真会『第7回国内研修会』開催報告	8～17
役員名簿・会員名簿・会員活動報告・会員動静	18～20
事務局より	20



国会議事堂前

・ご挨拶・



代表世話人

山本 隆俊

平成21年度より、名誉と伝統ある龍谷顕真会の代表世話人という、重責をお受けしてまいりました。

私、もとより浅学菲才であります。会員各位の皆様方のご指導・ご鞭撻を賜り、本会の目的を全うさせて頂きたく考えております。何卒宜しくお願い申し上げます。

宗門では、親鸞聖人750回大遠忌法要を昨年1月に円成し、昨年4月よりあ

らゆる人々が「自他共に心豊かに生きることのできる社会の実現に貢献する」を宗門の基本理念とした『宗制』、『宗法』の改定に伴う、宗派・本願寺の新体制となりました。

私たち龍谷顕真会は、地方自治体の首長・議員及びその経験者により構成された本願寺派僧侶による組織であり、その活動は、地方行政との関わりをもつ者として、広く宗門や社会に対し、今日的な課題を提言・発信・行動を行うことが使命であると考えております。

現在、龍谷顕真会の会員・賛助会員は、社会情勢の変化や、国の地方行政改革による市町村合併により議員数が激減し、本会の会員もその影響を受け会員数が年々減少しています。

今まさに、僧侶議員である私たちが「生きるとは」、「社会の豊かさとは」、「人類平和とは」を政治と向き合い行動することが重要であると考えています。

本会の長い伝統の中で、多くの諸先輩方が宗門・行政・社会との関わりの中で、積み重ねてこられた多くの経験や知識をご教示頂き、より充実した本会活動を推進したいと考えております。

この素晴らしい伝統を受け継ぎ、本会の目的である「宗門の組織的な社会的実践活動に寄与する」を実践課題として本会のさらなる興隆に向けて、微力ではありますがその任にあたらせていただく所存でございます。

最後に皆様方のご指導ご鞭撻をお願いいたします。ご挨拶といたします。

合掌

2011(平成23)年度

龍谷顕真会活動報告

1. 世話人会の開催

〈第1回〉2011(平成23)年7月5日(火)

※文書審議

〈第2回〉2011(平成23)年7月8日(金)

2. 総会の開催

期 日: 2011(平成23)年

7月8日(金) 15時～16時15分

会 場: 宗務総合庁舎3階 会議室

出席者: 13名(会員5名・賛助会員8名)

3. 記念講演の開催

日 時: 2011(平成23)年7月8日(金)

16時30分～17時30分

会 場: 宗務総合庁舎3階 会議室3

講 師: 石高健次氏

(ジャーナリスト・元朝日放送プロデューサー)

【講題】「拉致事件の向こうに見えるもの」

参加者: 12名

※その他、宗務員、報道関係者等

4. 第19回海外視察の開催 ※決行人数に達せず中止

(計画)

目 的: 会員相互の親睦と教養の向上を

目的とする

期 日: 2011(平成23)年

11月28日(月)～30日(水)

2泊3日

予定視察先: 台湾(台中・台北)

5. 第6回国内研修会の開催 ※決行人数に達せず中止

(計画)

目 的: 会員相互の親睦と教養の向上を

目的とする

期 日: 2011(平成23)年

8月25日(木)～27日(土)

2泊3日

予定視察先: 第3ブロック

6. 親鸞聖人750回大遠忌法要・宗祖降誕会参拝

期 日: 親鸞聖人750回大遠忌法要各

修行期間・宗祖降誕会

内 容: 法要参拝等



2012(平成24)年度

龍谷顕真会活動報告



1. 世話人会の開催

〈第1回〉 2012(平成24)年5月9日(水)
〈第2回〉 2012(平成24)年5月22日(火)
〈第3回〉 2013(平成25)年3月22日(金)

2. 総会の開催

日 時.. 2012(平成24)年5月22日(火)
15時～16時20分
会 場.. 伝道本部3階 大会議室
出席者.. 10名(会員3名・賛助会員7名)

3. 記念講演の開催

日 時.. 2012(平成24)年5月22日(火)
16時45分～18時20分
会 場.. 伝道本部3階 会議室7
講 師.. 水野義之氏
(京都女子大学現代社会学部教授・理学博士)

【講題】『原子力と放射能・放射線の基礎知識』
参加者.. 22名(宗務員等含む)

4. 第7回国内研修会の開催

目 的.. 会員相互の親睦と教養の向上を
目的とする
日 時.. 2012(平成24)年
11月12日(月)～14日(水)
2泊3日
視察先.. 第1ブロック(東京教区)

5. 宗祖降誕会・御正忌報恩講参拝

期 日.. 宗祖降誕会・御正忌報恩講
内 容.. 法要参拝等

2012(平成24)年度「龍谷顕真会総会」

〈総会〉

1. 日 時

2012(平成24)年

5月22日(火)15時～16時20分

2. 会 場

伝道本部3階 大会議室

3. 出席者

代表世話人
世話人

山本隆俊

大前寛乗

大塚泰雄

荒木行也

賛助会員

柴田薫心

櫻井賢三

寺本克磨

秋里勝道

事務局

(事務局長) 東森尚人 他

〈開会式〉

(1) 開式の辞
(2) 勤行「讃仏偈」

(調声・荒木行也 世話人)

(3) 代表世話人挨拶

(山本隆俊 代表世話人)

(4) 総長挨拶

(橘正信 総長) ※当時

〈永年勤続表彰式〉

○勤続10年表彰

谷口隆徳

(土別市議会議員 北海道教区上川北組常徳寺住職)

〈総会〉

(1) 出欠報告

(2) 配布資料の確認

(3) 議長選出 大前寛乗 世話人を議長として選出。

〈議案審議内容〉

(1) 報告事項

①新体制移行について

②会員の動静について

③2011(平成23)年度活動報告

④2011(平成23)年度歳計決算報告

⑤2012(平成24)年度活動計画

⑥2012(平成24)年度歳計予算
⑦会則の変更について
⑧その他

〈記念講演〉

16時45分～18時20分

会 場

伝道本部3階会議室7

講 師

水野義之氏

(京都女子大学現代社会学部教授・理学博士)

講 題

「原子力と放射能・放射線の基礎知識」

参加者

22名(宗務員等含む)

〈交流会〉

19時～21時

会 場

坂安

(京都市下京区七条大宮東入る)

大工町124

TEL..075・351・

0356)

出席者

12名

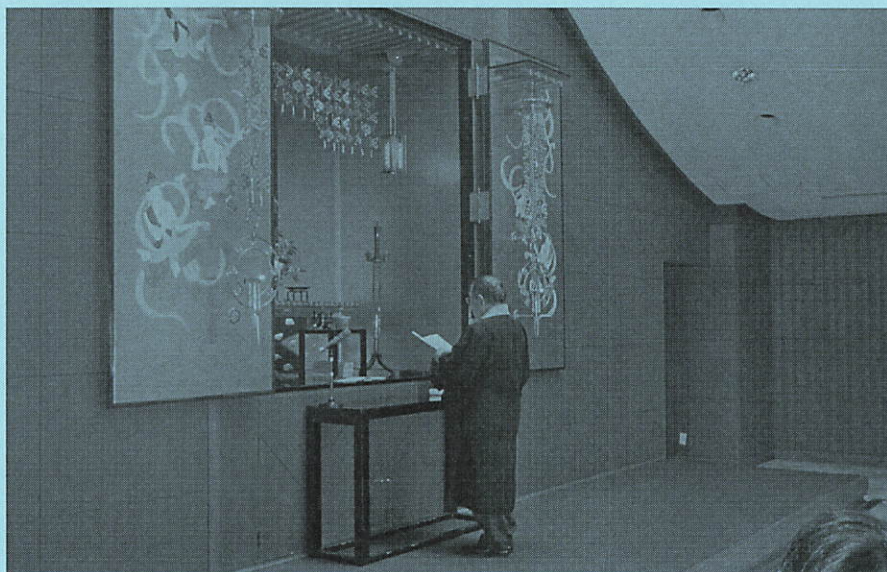
(橘正信総長、講師、会員1名、

賛助会員6名、事務局長、事

務局員1名、同伴者)

龍谷顕真会平成二十四年度総会グラフィ

開催日 二〇二二(平成二十四)年五月二十二日(火)
会場 伝道本部三階 大会議室・会議室七・坂安(懇親会)



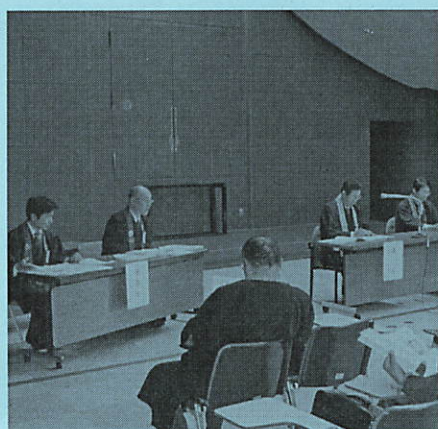
荒木 行也 世話人による調声



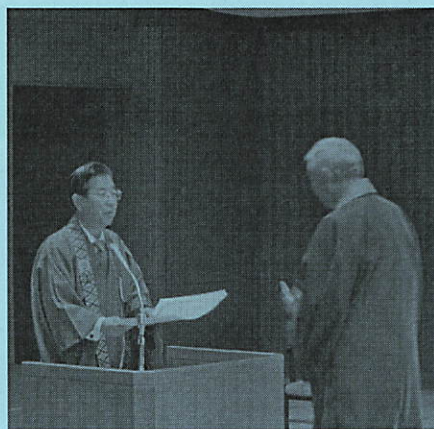
橘 正信 総長(※当時)挨拶



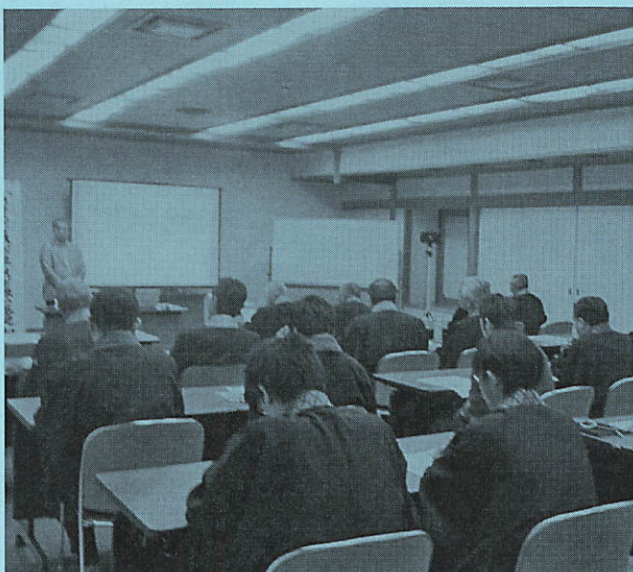
山本隆俊 代表世話人 挨拶



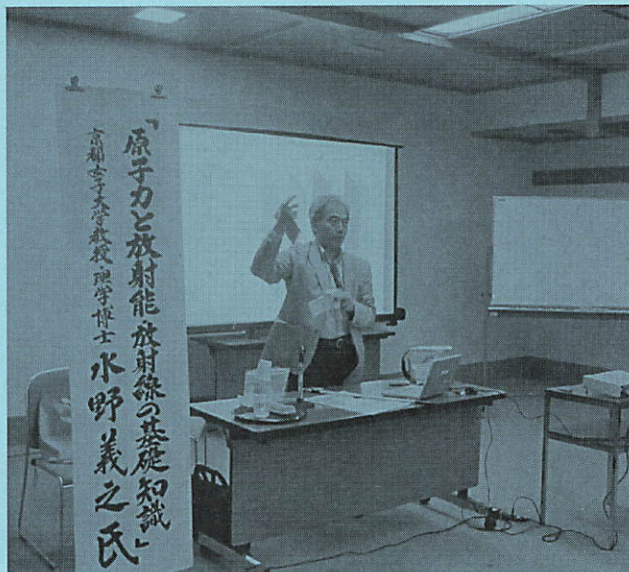
総会の様子



永年勤続表彰式(谷口隆徳 世話人)



記念講演の様子



記念講演（講師 水野義之氏）



交流会の様子



— 日 程 —



『龍谷顕真会第七回国内研修会』開催報告

開催日 二〇二二(平成三十四)年十一月十二日(月)～十四日(水)
視察先 第一ブロック・東京教区
参加者 二十名

期日	時間	行事内容	場所
11月12日(月)	12:45	集合・受付	築地本願寺本堂前
	13:15	開会式	築地本願寺礼拝堂
	14:00	築地本願寺報恩講法要参拝	築地本願寺本堂
	16:20	明治神宮外苑散策	明治神宮外苑
	17:30	チェックイン	東京新阪急ホテル築地
	18:00	懇親会	東京新阪急ホテル築地内
11月13日(火)		宿 泊	東京新阪急ホテル築地
	6:30	築地本願寺晨朝参拝	築地本願寺本堂
	9:15	浜離宮恩賜庭園散策	浜離宮恩賜庭園
	10:30	国会議事堂訪問[衆議院]	国会議事堂
	11:45	築地顕真会との昼食懇談会	衆議院第二議員会館
	13:40	東京スカイツリー観光	東京スカイツリー
	17:45	懇親会	隅田川・屋形船
11月14日(水)	20:00	宿 泊	東京新阪急ホテル築地
	6:30	築地本願寺晨朝参拝	築地本願寺本堂
	参拝後	朝 食	築地市場
	10:00	参拝・視察 ・都市開教の現状について	善行寺教会 (東京教区埼玉組)
	12:20	東京駅着 解散	東京駅

龍谷顕真会「第7回国内研修会」参加者名簿

	会役職	自治体役職	名 前	教 区	組	寺 号	寺院役職	備 考
1	代表 世話人	茨木市議	やま もと りゅう しゅん 山 本 隆 俊	大 阪	茨木東	称名寺	住 職	
2			いの うえ しげる 井 上 茂					
3			かぎ たに かず とし 鍵 谷 和 利					13日午後より参加
4	会 員	練馬区議会	し も だ れい 志 茂 田 玲	東 京	芝	光明寺	衆 徒	13日(築地間真会との懇談会) のみ参加
5	世話人 賛助会員	元金城町議	しか がわ しゅう りゅう 竺 川 紹 隆	山 陰	福 屋	浄光寺	住 職	
6	賛助会員	元札幌市議	しば た くん しん 柴 田 薫 心	北海道	札 幌	宝流寺	前住職	
7			しば た あつ こ 柴 田 敦 子	北海道	札 幌	宝流寺		
8	賛助会員	元湯来町議	さくら い けん ぞう 櫻 井 賢 三	安 芸	佐伯奥	正向寺	住 職	
9	賛助会員	元山口県議	ふじ たに こう しん 藤 谷 光 信	山 口	岩 国	教蓮寺	前住職	12日・13日(懇談会)のみ参加
10			ふじ たに のぶ こ 藤 谷 允 子					12日・13日のみ参加
11			に かいどう まさ こ 二階堂 正 子					
12			お やま あつ こ 尾 山 淳 子					
13			やま ね せい こ 山 根 誠 子					
14			き むら ただ お 木 村 忠 男					13日のみ参加
15			き むら くみ こ 木 村 久美子					
16			かね やす さち こ 兼 安 幸 子					
17			あし ざわ のり こ 芦 沢 範 子					
18			ほん だ み え こ 本 田 美恵子					
19	事務局員		なか い まさ と 中 井 真 人	龍谷顕真会事務局員 (所務部課長)				
20	事務局員		た さか ゆう こ 田 坂 優 子	龍谷顕真会事務局員 (所務部主事)				

「築地聞真会との昼食懇談会」参加者名簿

<築地聞真会 9名(会員8名・秘書他)>

	会役職	役職	名 前	教 区	組	寺 号	寺院役職	備 考
1	代表 世話人	衆議院議員 (自民党)	野 田 毅	熊本	鮑田	泰養寺	門徒	
2	世話人	衆議院議員 (みんなの党)	浅 尾 慶一郎	東京	鎌倉	光明寺	門徒	
3	世話人	衆議院議員 (民主党)	高 木 義 明	長崎	長崎	大光寺	門徒	
4	世話人	衆議院議員 (自民党)	竹 下 亘	山陰	飯石北	專正寺	門徒	
5	世話人	衆議院議員 (自民党)	中 川 秀 直	安芸	賀茂東	明圓寺	門徒	本願寺参与・代理出席
6	世話人	衆議院議員 (自民党)	保 利 耕 輔	佐賀	唐津	萬徳寺	門徒	本願寺総代
7	世話人	参議院議員 (民主党)	福 山 哲 郎	京都	上西	專徳寺	門徒	
8		参議院議員 (自民党)	谷 川 秀 善	兵庫	阪神西	万徳寺	前住職	本派僧侶
9		参議院議員 (民主党)	藤 谷 光 信	山口	岩国	教蓮寺	前住職	本派僧侶

【浄土真宗本願寺派】※13日(火)築地聞真会との昼食懇談会に出席

総長	橘 正 信
所務部長 龍谷願真会事務局長	東 森 尚 人

【築地本願寺】

築地本願寺 宗務長	不二川 公 勝
築地本願寺 副宗務長	藤 井 純 恵
築地本願寺録事	前 田 利 宗

※12日(月)開会式にてご挨拶

※13日(火)築地聞真会との昼食懇談会に出席

※13日(火)築地聞真会との昼食懇談会に出席

第七回国内研修会日程・グラフ

《11月12日(月)》

12:45 集合・受付（於：築地本願寺 本堂前）

13:15 【開会式】（於：築地本願寺礼拝堂）

- ・ 開式の辞 司会：事務局（中井真人課長）
- ・ 真宗宗歌
- ・ 挨拶：山本隆俊（龍谷顕真会代表世話人）
- ・ 挨拶：不二川公勝（築地本願寺宗務長）
- ・ 恩徳讃
- ・ 閉会の辞

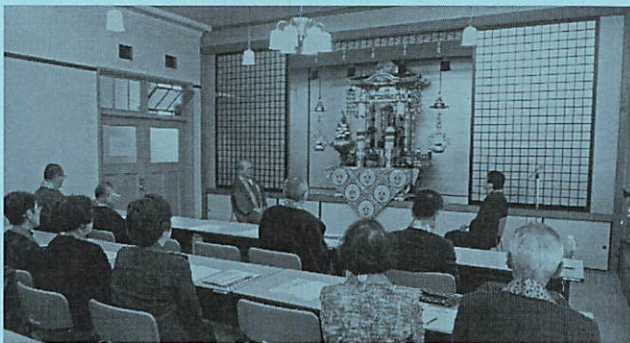
14:00 【築地本願寺報恩講法要参拝】（於：築地本願寺本堂）



開会式（山本代表世話人挨拶）



開会式（不二川宗務長挨拶）



開会式



開会式



築地本願寺 報恩講参拝の様子

- 15:50 築地本願寺発（貸切バスにて）
 16:20 明治神宮外苑散策
 17:30 チェックイン（於：東京新阪急ホテル築地）
 18:00 懇親会（於：東京新阪急ホテル築地 32階）
 宿泊



明治神宮外苑



懇親会（藤谷賛助会員挨拶）



懇親会（山本代表世話人挨拶）



懇親会にて記念撮影

《11月13日(火)》

- 6 : 30 築地本願寺 晨朝参拝
- 9 : 00 ホテル出発
- 9 : 15 浜離宮恩賜庭園散策
- 10 : 30 【国会議事堂（衆議院）見学】
- 11 : 45 【築地聞真会との昼食懇談会】 【名簿別添】
 （於：衆議院第二議員会館 地下一階 第6会議室）
 - ・ 開会のことば 司会：東森尚人事務局長
 - ・ 挨拶：橘 正信（総長※当時）
 - ・ 挨拶：山本隆俊（龍谷顕真会代表世話人）
 - ・ 挨拶：野田 毅（築地聞真会代表世話人）
 - ・ 食前のことば
 - ・ 歓談
 - ・ 出席者紹介（途中）
 - ・ 食後のことば
 - ・ 閉会のことば
- 12 : 30 終了
- 13 : 00 国会議事堂出発



山本代表世話人挨拶



野田代表世話人挨拶



橘総長挨拶(当時)



歓談風景



出席者紹介

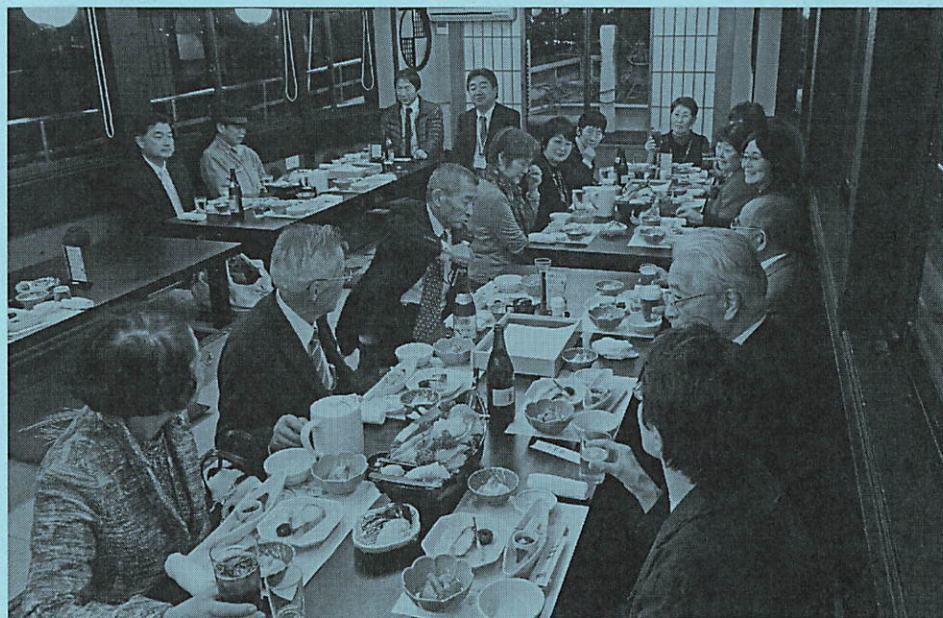


出席者紹介

- 13:40 東京スカイツリー観光（於：東京都墨田区押上1-1-2）
17:45 懇親会（屋形船・隅田川）
宿泊（於：東京新阪急ホテル築地）



東京スカイツリー観光



懇親会（屋形船）

《11月14日(水)》

- 6 : 30 築地本願寺晨朝参拝
参拝後築地市場にて朝食
- 9 : 00 ホテル出発
- 10 : 00 【善行寺教会参拝・視察】
(於：東京教区埼玉組善行寺教会 埼玉県川口市戸塚5-6-6)
・勤行『重誓偈』（善行寺教会坊守）
・講義『都市開教の現状について』
講師：吉井瑞穂師（東京教区埼玉組善行寺教会 坊守）
・質疑応答



勤行



講義



質疑応答



善行寺教会にて記念撮影

- 11 : 00 善行寺教会発
- 12 : 20 東京駅着
山本代表世話人挨拶
解散

龍谷顕真会研修会に参加して

▼柴田 薫心

国内研修は今回で七度目になりますが、築地本願寺の報恩講参拝は初めてでありました。参詣の方々は少し寂しく感じましたが、御挨拶は婦人会会長さん、そして総代の方で進めている姿は良い感じを受けました。

翌日は築地間真会の先生の方々と昼食会の御挨拶は良かったのですが、大切な時間にも多くの会員の方々が来られているので、座談会の様なお話し合いが出来れば意義が深まったのではないかと思います。いろんな政党の方がおられるから難しいのでしょうか？

今回のスケジュールは大変素晴らしく、東京スカイツリーを見せて頂いたり、また

埼玉の都市開教の善行寺様の坊守の方の涙ながらの開教の苦労話を聞かせて頂き、私も感涙にむせびました。都市開教の大切さを知らせて頂きました。

皆さんと善行寺様で別れて、私共は埼玉の浦和で一泊、大宮で一泊して鎌倉の古都を楽しんで参りました。自宅に戻りましたら、初雪に見舞われ、本州との違いを肌で感じました。また皆さんとお逢いできる日を楽しみにしています。有難うございました。

関東での研修会に参加して

▼櫻井 賢二

平成二十四年十一月十二日築地本願寺での開会式に続いて、午後二時より報恩講法要に初めて参詣させていただき、大都會でありながら参詣者が少ないのに驚いた。

十三日には、国会議事堂に入り衆参の国会議員の諸先生、又、宗派より総長 橘様も出席され、会合、昼食懇談会があり実に意義深いものであった。

午後よりスカイツリーを見学し、日本技術のすばらしさを改めて見直した。山本代表世話人が大阪の花子さんを携帯電話で呼び寄せ、わざわざ上京され、隅田川を遊覧船で夜景のスカイツリーを見ながら会食、すばらしいギターと歌で盛り上がり、山本代表世話人も負けてならずと歌い、最高だった。

十四日は埼玉県の都市開教寺院 善行寺教会を訪問し、坊守様から涙ながらの苦労話を聞いた。誰一人、知人も無く無宗教の人々の中に入り浄土真宗のみ教えを伝えて行くことは如何に困難な事かと思つた。その点、私は安芸門徒と云う土徳の中で温存しここまで来られたが、決してあまえてはならぬという事を実感した。

国内研修に参加して

▼竺川 紹隆

今回の研修で何よりも心をうたれたのは、都市開教の現場を訪ね、まさに最前線と言える川口市の善行寺教会へ参拝したことだ。

お寺を必要としない都市部において、それでも念仏に後押しされながら前に進もうとする若い坊守さんの涙ながらのお話しに「どうしてこんな世の中になってしまったのか」という思いを大きくしたのである。

世相ばかりを責められない、我々僧も教団も理念から少なからずぶれてきたのではないか。そのことが「こんな世の中」の一因でもあったのだ。

若い開拓者に大きなエールを送りたい。

私は所属する教区の教区報に昨年十二月次のような投稿をしたことがある。今でもこの思いを大きく持ち続けているので紹介する。

「憂楽帳」

保育事業、幼児教育の現場より

先般、首都圏のある市が全国の社会福祉法人に呼びかけ、保育園の新設についての説明会を行った。

私はこれに参加し、一日中候補地を数ヶ所視察したり役所での説明会や個別協議に臨んだ。

保育ニーズに応えきれない都市部の実態、いわゆる待機児童の問題が社会問題となり国家的課題となっている。

このことを少しでも改善しようと民間事業者を求めているのである。その際の参加者二十名ばかりと名刺交換をしたが、もちろん社会福祉法人の責任者であると同時に、宗教関係者が多くいたのである。

もともと社会福祉法人の主宰者の中には、宗教関係者が多く、社会事業を通じて伝道活動を行っている。

私も長い間、保育事業に関与している。寺院が経済的には成り立たず、出稼ぎ的であるのが実態だが、せめてこの思いからこの現場を通して伝道

のまねごとをしているつもりだ。

この教団の中にも加盟千数百の社会福祉法人や学校法人からなる本派保育連盟という組織があり、共通の立場で思いを共にしている同志が多くいる。加盟以外の法人もまだ相当数あると思われる。

教団も保育現場も、この国においては地域間において偏在が著しい。教団においては都市開教、そしてキッズサンガは最も大きな課題である。都市開教も種々試みられているが、その成果は乏しい。

また、キッズサンガも掛声は大きい。

保育事業には公費投入が行われるが全額ではなく、自己資金にどの法人も苦勞する。教団が大きく後押しすることでこれらの拠点作りが可能なのでは。

こんな思いを持ちながらこの説明会に参加した。
『さんいん』第121号 2011(平成23)年12月25日より

● 役員名簿 ●

代表世話人

山本 隆俊 (茨木市議)

世話人

第一ブロック

谷口 隆徳 (土別市議)

和田 秀教 (和歌山市議)

第二ブロック

大前 寛乗 (坂出市議)

弘中正俊 (元防府市議)

賛助会員

大塚 泰雄 (元高島市議)

竺川 紹隆 (元金城町議)

荒木 行也 (元みやま市議)

会計監査員

櫻田 真人 (北見市長)

三浦 保法 (浜田市議)

● 会員名簿及び活動報告 ●

① 議会役職

② 所属委員会および役職

③ 地域団体役職

④ 所属党派・役職

⑤ 取り組みについて

谷口 隆徳

土別市議

北海道・上川北・常徳寺住職

② 民生福祉常任委員会委員

議会改革特別委員会委員長

⑤ 少子高齢化対策及び住民の福祉の充実

・地域振興のための定住・移住の促進と流動人口の増加対策

・議会基本条例のもと市民との対話や声を受け止めていく対応と議会の公開・透明性を確保する

芳滝 仁

幕別町議

北海道・十勝・顕勝寺住職

櫻田 真人

北見市長

北海道・北見東・本覚寺衆徒

① 北見市長

④ 無所属

⑤ 地域循環型都市を創ります。

(広域連携・市民交流の推進)

未来型福祉・教育都市を創ります。

「市政改革」ご断行します。

ホームページアドレス

<http://www.sakurada.gr.jp>

志茂田 玲

練馬区議

東京・芝・光明寺衆徒

山本 隆俊

茨木市議

大阪・茨木東・称名寺住職

和田 秀教

和歌山市議

和歌山・和歌山北・正光寺衆徒

波多 正文

尼崎市議

兵庫・阪神南・正光寺住職

三浦 保法

浜田市議

山陰・三隅・常福寺住職

大前寛乗

坂出市議

四州・飯山北・善光寺住職

①市民グループ未来の会 会長

②環境経済委員会

坂出・宇多津広域行政事務組合議員

③東新通町自治会 副会長

④自由民主党

米沢痴達

周南市議

山口・熊濃・真光寺

久保玄爾

防府市議

山口・防府・信行寺住職

島田教明

山口県議

山口・防府・善正寺住職

賛助会員名簿

柴田薫心

元札幌市議

北海道・札幌・宝流寺前往

亀井義昭

元中川町長

北海道・上川北・極楽寺衆徒

櫻田正弘

元北見市議

北海道・北見東・本覚寺衆徒

松平樹人

元北見市議

北海道・北見東・常楽寺前往

花木肇正

元大島町議

高岡・射水・称念寺住職

寺本克磨

元川越町議

東海・朝明・法雲寺衆徒

大塚泰雄

元高島市議

滋賀・高島・通安寺住職

窪田享信

元大田市議

山陰・大田西・願林寺前往

竺川紹隆

元金城町議

山陰・浜田・浄光寺住職

櫻井賢三

元湯来町議

安芸・佐伯奥・正向寺住職

藤谷光信

元山口県議

山口・岩国・教蓮寺前往

秋里勝道

元美東町議

山口・美祢東・明楽寺前往

島田 明

元山口県議

山口・防府・善正寺前往

弘中正俊

防府市議

山口・防府・乗田寺前往

井上隆純

元下関市議

山口・豊浦西・正音寺住職

荒木行也

元みやま市議

福岡・三門南・阿弥陀寺住職

佐藤哲紹

元湯布院町長

大分・由布院・長因寺住職

志賀諦了

元久住町議

大分・岡・明尊寺住職

志賀信之

元朝地町議

大分・岡・西蓮寺住職

前原弾邵

元深田村長

熊本・球磨・善正寺前往

佐々木一法

元五和町議

熊本・天草下・西明寺住職

● 会 員 動 静 ●

【新入会員】

〈普通会員〉

志茂田 玲

練馬区議

東京・芝・光明寺衆徒

〈賛助会員〉

島田 明

元山口県議

山口・防府・善正寺前住

井上 隆純

元下関市議

山口・豊浦西・正音寺住職

弘中正俊

元防府市議

山口・防府・乗田寺前住

【退会会員】

〈賛助会員〉

小泉 玲子

元御津町議

兵庫・網干・浄泉寺衆徒

● 寄贈誌のご紹介 ●

賛助会員

藤谷 光信 (参議院議員)

▼参議院議員 藤谷光信 活動レポート

『世のなか 安穩なれ』

第十六号 (平成二十四年九月発行)

第十七号 (平成二十五年二月発行)

● 事 務 局 よ り ●

「二〇一三(平成二十五)年度総会」について

二〇一三(平成二十五)年五月二十日(月)

《開催予定》

「二〇一三(平成二十五)年度総会」は、本年も宗祖親鸞聖人降誕会に併せての開催を予定しております。総会に引き続き、コンサートおよび交流会も開催されます。

また、総会翌日の二十一日(火)には法要参拝ならびに飛雲閣でのお茶席のご案内、また、南能舞台での祝賀能があります。皆様には、どうぞご参拝賜りますようご案内申し上げます。詳細については、追ってご連絡いたします。

会費・特別会費納入のご依頼

年会費

五、〇〇〇円 (普通会員)

二、〇〇〇円 (賛助会員)

特別会費

一〇、〇〇〇円 (当選年次)

会費・特別会費未納の方は、事務局までご連絡の上、ご納入くださいますようお願いいたします。ご不明の点がございましたら事務局までご連絡ください。

新会員勧誘のお願い

地方自治体の首長・議員に公選された宗派の僧侶の方で、本会に未加入の方をご存知でしたら、加入ご推奨いただくとともに、事務局までご連絡ください。

公職選挙法門推薦について

今後、選挙の施行があり立候補を予定されている方は、宗門推薦をいたしますので事務局までご連絡ください。

『龍谷顕真会会報』(第三十号)

二〇一三(平成二十五)年三月発行

【編集・発行】

龍谷顕真会事務局

六〇〇・八五〇一

京都市下京区堀川通花屋町下ル

浄土真宗本願寺派宗務所

所務部(文書担当)内

電話(〇七五)二七・五一八一(代)